

防災備蓄用のアルファ化米を活用した

「防災給食」を実施します！

本市の防災備蓄用のアルファ化米を活用し、児童の防災への関心を高める契機として「防災給食」を実施しますので、お知らせします。

☆実施日 令和4年3月11日（金）

☆実施校 相模台小学校（校長：佐藤美佳 児童数：580名）

☆内 容 ・給食室でアルファ化米を炊飯し、給食で提供します。

- ・平成23年3月11日に発生した東日本大震災において東北地方を中心に甚大な被害が生じたことや、本市の災害に備えた取組を紹介する動画を給食時間に視聴し、災害時に児童が自分自身でできることを考える契機とします。
（動画については同校の給食委員会児童が作成）

- ・東北地方に親しみを持ち、応援する気持ちを育むよう、東北にちなんだ次の献立を提供します。
 - ・鶏五目ごはん（アルファ化米を使用）
 - ・笹かまぼこの変わり揚げ
 - ・だまこもち入りすまし汁
 - ・りんご（缶詰）
 - ・牛乳



アルファ化米について

本市では、災害発生時に備えて市内105箇所の避難所や救援物資集積・配送センターにアルファ化米を備蓄していますが、賞味期限があることから定期的に入替えを行っています。今回はフードロスを出さないための取組の一環として、賞味期限が迫り入替えの対象となったものを活用します。

※ 当日の取材を希望される場合は、3月10日（木）までに学校保健課へ御連絡ください。



問合せ先 学校保健課
電話 042-769-8283
対応責任者 鈴木